

## 事務局より

さる十月十九—二十日の箱根湯本における第一回大会において、本会事務局を東京教育大学から愛知大学に移すことが決定されました。「会があまり大きくならないうちに」と、先回私どもが、愛知学芸大後藤会員とともに事務局を担当したのは、昭和三三年のことでした。その後、全会員の努力で、本会も地道ながら成果をつみ重ねてくことができました。したがつて、今の段階で事務局をお引きうけするには、もともと荷が重すぎるのですが、会員のみなさまの強い力で引っぱつていただきて、何とか一年はもちこたえてみようと思悟をきめております。日本のムラの今日の苦悶がいろんな形で本会にも反映されるでしようが、それを乗りこえていけるような会の発展を期待して、微力を尽したいと思います。

地方の事務局として各委員、会員のみなさま、とりわけ、編集事務担当の福武会員、東京連絡所担当の中野会員には大変御迷惑をかけすることと存じますが、よろしく御指導の程、お願い申しあげます。

豊橋市町畠町

愛知大学文学部社会学研究室内  
村落社会研究会事務局

